



# 根知小だより

令和5年度3月号 令和6年3月5日発行

糸魚川市立根知小学校  
〒949-0531  
糸魚川市東中 5121-1  
Tel 025-558-2100  
Fax 025-558-2109  
Mail  
nechi@itoigawa.ed.jp

## ◇節目の3月。1年を振り返り、バトンを引き継ぐ。

令和5年度も残り僅かとなりました。子どもたちは、スキー教室や校内スキー大会、信越学童スキー大会などの冬の行事を終え、六送会や卒業式に向けた準備を進めているところです。また学習面では1年のまとめの時期でもあり、今の学年で身に付けるべき力をしっかり身に付け、各学年が自信をもって進級進学できる



よう指導しています。まとめに向けて、ご家庭でのお声掛けもよろしくお願いいたします。

さて、3月は根知小のバトンが次の学年に引き継がれます。今年の旗印である  
○20人全員がもっと仲良くなれば、学校はもっともっと楽しくなる。 もっとなかよしになろう！  
○一人一人が主人公。大きな役割がある。自分の力もビックに伸ばそう。 もっとビックになろう！  
○足りないところはみんなで補い合い1年間の生活を工夫していこう。よりポジティブに工夫して！

をもう1度振り返りながら、6年生が今年1年間作ってくれた、温かい雰囲気、何事にもひたむきに一生懸命取り組む前向きな態度、周りの人や友達を大切にする優しさ、仲の良さを下級生の心に届け、根知小のバトンを引き継いでほしいと思っています。



そして、節目の卒業式では、6年生が呼びかけや歌、話し方、礼儀や態度などで見本となり、これまで小学校で教わったことの全てを発揮できることを願っています。8人が卒業していくことはとても寂しく、しかし最後の授業でもある卒業式に、晴れの姿を見ることができることが楽しみでもあります。仲良く協力し、最後まで力を伸ばしていけるよう指導します。

## ◇子どもたちの活躍!! ◆糸魚川市民スキー大会 大回転

小学1～3年男子 第3位 2年齊藤新禮

小学4～6年男子 第1位 6年佐藤依央 第2位 6年塩谷 成  
第3位 4年本多優樹

小学4～6年女子 第1位 5年本多咲樹 第2位 6年齊藤せあら

スノーボード中学生以下女子 第1位 6年齊藤せあら

◆第71回信越学童スキー大会 第6位入賞 6年塩谷 成

◆第64回新潟県児童生徒徒絵画・版画コンクール 版画の部 特選 4年吉田亜華梨

アルペンジュニアの二人は、信越学童、市民スキー、校内スキー大会で結果を分け合い、良きライバルとして切磋琢磨をして大変立派でした。亜華梨さんの版画は、彫り進み版画に挑戦したもので、刷りの偶然の効果が砂の感じとなってカニとよく合い、特選に輝きました。



女子児童も積極果敢な滑りで活躍しました。



## ◇4月のおもな行事予定 一年間ありがとうございました！



|        |                                 |        |                       |
|--------|---------------------------------|--------|-----------------------|
| 8日(月)  | 新任式、始業式(給食後下校)<br>糸中入学式         | 16日(火) | 読み聞かせ、面識会             |
| 9日(火)  | 発育測定、地区子ども会(下校引率)               | 17日(水) | 委員会                   |
| 10日(水) | 全校集会、委員会<br>PTA 予算委員会・評議員会・総務会  | 18日(木) | 全国学力・学習状況調査(小6 国語、算数) |
| 11日(木) | 知能検査1・3・5年、児童質問紙<br>調査6年(オンライン) | 19日(金) | 学習参観日、PTA 総会、学年懇談会    |
| 12日(金) | 十二社祭礼(5限放課)                     | 23日(火) | 避難訓練(火災)              |
| 15日(月) | 中学校区「あいさつ運動」                    | 24日(水) | 眼科検診(全校午後)            |
|        |                                 | 25日(木) | 児童総会                  |
|        |                                 | 29日(月) | 昭和の日                  |
|        |                                 | 30日(火) | 交通安全教室、2,3年月末5限放課     |

※新年度、入学式は新入生がないため、ありません。御承知おきください。

## ◇2/29(木)「心の掃除の大切さ」(全校集会講話より)



(前略)進学する6年生に、ぜひ知っておいて欲しい気持ちの持ち方について「13歳からのシンプルな生き方哲学 PART2 船井幸雄著」から、2つ紹介したいと思います。今日は、お掃除に関するお話です。

思い浮かべてみてください。あるべきところに、きちんと物が気持ちよく収められている状態。床のゴミはほうきで掃除され、丁寧にモップがかけられている。カーテンを開けると、やわらかな朝の光が降り注ぎます。ピカピカに磨かれた窓を開けると、鳥の声が聞こえ、柔らかな朝の風が吹いてくる。みなさんは、どんな気分になりそうですか。たぶん、こうした時間や空間の中では、とても気持ちの良い、幸せな気分になるのではないのでしょうか。こうしたお家や教室、学校の中では、日々充実した時間を送ることができると思います。ですが、考えてみると、今、お話しした中には特別、何かぜいたくなものはありません。ただ、今ある自分の環境を、きちんと整理して、掃除をするだけ。それだけで、このような気持ちのよい時間や空間を過ごすことができるということです。使ったものを正しい場所に返す、片付ける、ちょっとしたことを意識して毎日する、これがポイントです。

これを怠るとどうなるでしょうか。朝は、いつも雑然とした部屋や教室を見なければなりません。ゆかの上には、物やホコリが散乱しています。家の中や家の周りがゴミだらけのゴミ屋敷のニュースを聞いたことがあるでしょうか。ゴミの中では、窓を開けるのも、勉強するのも何をするにもおっくうで、考えるだけでうんざりします。

生きることや人生は、本当に小さな1つ1つの積み重ねです。身の回りの環境を掃除して、きれいな場所で過ごすこと、何も特別なものは必要ありません。そのほんのちょっとした差が、人生を大きく変える、明るくする、好転させる、そのことに「気付ける人」になります。いつも身の回りはきれいにし、生活を明るくすることを、ぜひ心掛けてほしいと思います。

さて、関連して、掃除の大切さについて、もう1つ。日常の掃除が大切なことは、お話しした通りですが、日々生きていく上で、取り組んでほしい、大事な掃除がもう1つあります。何の掃除か分かりますか。それは、心のお掃除です。どんなにピカピカの空間にいても、心の中を泥だらけにし、心が汚れていたら、そのうち、身の回りも汚れてくるのは時間の問題です。では、心の掃除とは、どんなことでしょうか。心の中には、様々な気持ちがあります。その中で、怒り、悲しみ、ねたみ、さげすみ、恨みなどの消極的な悪い気持ちを、できるだけなくしていくということです。その代わりに、うれしいことや楽しいこと、正しいこと、清らかな気持ちなど、幸せで積極的な気持ちで満たしていくことが大切です。どんなに腹の立つこと、悲しいこと、つらい悩みがあったとしても、ずっとその感情にしがみついているのは、いつまでもたっても前に進むことができません。その消極的な感情が、自分自身を苦しめることになるからです。

つまり、消極的な感情のできるだけ早い掃除が必要です。大きなゴミがたまる前に、小さなゴミのうちに、できるだけ早く掃除をして忘れましょう。そして、前向きで積極的な心をもつことが、自分をより成長させ、自分を幸せにします。もちろん、これからの中学校生活や人生は、うれしいことや楽しいことばかりではないでしょう。つらいことや苦しいこと、悲しいことも必ずあります。ですが、その気持ちを、いつまでも持っていてはいけないことを知っていること、心の掃除の大切さがわかって、乗り越えようとする、このことが大切だと思います。もし、心の中に消極的な気持ちがわいてきたら、「お掃除!お掃除!」と心掛けて、誰かに話したり、おいしいものを食べたり、大きな声で歌ったりして、心の中を明るい気持ちでいっぱいにするよう心掛けてください。お掃除、大好きになって、これからも明るい生活を送ることを願っています。

